

第 10 回 市民福祉常任委員会 概要報告

年 月 日	令和3年8月19日	会場	第1委員会室	案件	所管事項の審査
出席委員	高野美枝子、東川孝義、東千春、川村幸栄、倉澤宏、五十嵐千絵				
委員外議員					
欠席委員					

審査及び報告事項

【市民部】

1. 令和2年度市税収納状況と道内都市における名寄市の収納率について

(1) 令和2年度市税収納状況について

① 現年課税分は、令和元年度に続き、2年連続で市税収入額が31億円超となる。

・市税調定額合計：3,145,016,095円（前年比34,484,897円増）

・市税収入額合計：3,135,180,970円（前年比30,309,968円増）

（増加要因は、個人市民税及び固定資産税の大規模建築増による。）

② 滞納繰越分

・市税調定額合計：11,545,554円（前年比21,917,464円減）

・市税収入額合計：3,630,661円（前年比1,028,520円減）

(2) 道内都市における名寄市の収納率について

・名寄市の市税総合の収納率は99.4%で、前年度より0.5ポイント上昇し全道2位であった。

・現年度課税分の収納率は99.7%で、こちらも全道2位であった。

・一方、滞納繰越分は、前年度より17.5ポイント上回る収納率31.4%で第6位であった。

【質疑】

Q：滞納繰越分が増えた理由は。

A：市税調定額が前年より減っており分母が小さくなっている。滞納額が多くならないうちに早めに徴収している対策も好影響があるのでは。

Q：道内において収納率が2番目と、高い事への理由は。

A：名寄市民は納税意欲が高いのに加えて、過去において徴収を厳しく対応してきた。また、職員の努力もあって納税率が高くなるよう、納税相談も増えてきている事が収納率の高い要因だと考える。

2. 令和3年第3回市議会定例会補正予算提出案件について

・補正予算の考え方についての報告を受けた。

・なお、固定資産税・都市計画税の課税（経年減点補正の適用）誤りによる還付金等の発生については、発覚の経過、評価に関する取扱い及び今後のチェック体制について、確認があった。

【健康福祉部】

1. 第3回定例会提案予定の議案について

・条例の一部改正と補正予算の考え方についての報告を受けた。

2. こどもの遊び場整備事業のスケジュールについて

7月13日(火) 委託契約 委託先 北昭産業株式会社
10月上旬 遊び場遊具搬入
11月中旬 プレオープン予定

【質疑】

Q: 11月中旬にプレオープン予定であるが、コロナ感染症の影響は。

A: オープン時期の、名寄市全体の公共施設の運用と併せて検討していく。

3. 新型コロナウイルス感染症対策について

(1) 感染状況及び感染対策について

- ・国では、「緊急事態宣言」及び「まん延防止等重点措置」の追加を含めて、一層強化している。
- ・北海道も新規感染者が増加しているため、8月14日から「まん延防止等重点措置」地域を札幌市周辺の市町村(20日から旭川市を追加)に拡大し、更なる感染対策の検討を行っている。
- ・名寄市も7月下旬から毎週新規感染者が確認されており、上川総合振興局のチラシも活用しながら、感染対策を市民に周知していく。

(2) ワクチン接種について

① 接種及び予約状況について(8月18日現在)

○接種率について

- ・65歳以上1回目が92.2%、2回目が90.4%
- ・12~64歳は、1回目が45.2%、2回目が22.2%

○予約状況及び予定接種率について。

- ・予約枠については、予約状況を見ながら医療機関とも協議し随時拡大していますが、8月分の予約については残りわずかとなっている。また、ファイザー製ワクチンは確保出来ている。

② 9月以降の接種スケジュールについて

- ・名寄市民文化センターの集団接種会場において、9月3日午後3時30分からと9月5日午前9時30分からの予約を8月20日午前9時受付開始する。
- ・上記の予約状況を見ながら、今後も継続して接種できるように予約方法を検討する、また予約状況を見て、接種会場の変更も検討していく。

【市立総合病院】

1. 令和3年第3回定例会提出予定議案について

- ・条例の一部改正と補正予算の考え方についての報告を受けた。

2. 令和3年度 市立総合病院第1四半期の収支について

- ・医業収益は、入院及び外来ともに前年同期を上回っているが、医業費用の増加により(コロナウイルス感染症による補助金が未確定)第1四半期の純利益は、225,753千円のマイナスである。

以上